

平成20年度小豆生育状況 (6月15日現在)

平成20年6月18日 各支庁発表

支庁	区分		本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数	摘要
十勝	草丈	cm	2.7	91%	やや短い	出芽 99%	遅1日	6月上旬は、1～2日にかけてオホーツク海高気圧の影響で低温となった。8～9日は夏日、10日には真夏日を記録した。旬平均気温は平年より高く、降水量は平年並、日照時間は多かった。中旬に入ってから、11～12日は晴れたが、3日以降は気圧の谷の影響で曇りや雨となり、気温は低く経過している。
	葉数	枚	-	-	-			
	分枝数	本/m <sup>2</sup>	-	-	-			
	着莢数	本/m <sup>2</sup>	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
空知	草丈	cm	1.1	-0.8	短い	出芽	遅1日	6月前半の気象は、晴れた日が多かったが、天気は周期的に変化した。平均気温は概ね平年より高かった。降水量及び日照時間は平年並みであった。今後1ヶ月の気象は、天気は数日周期で変わるが、1週目は気温の変動が大きい見込みである。
	葉数	枚	-	-	-			
	分枝数	本/m <sup>2</sup>	-	-	-			
	着莢数	本/m <sup>2</sup>	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
網走	草丈	cm	2.3	92%	やや短い	出芽	±0日	6月前半(6/1～15日)は、5日までは高気圧に覆われて晴れた日が続いたが、その後、低気圧や気圧の谷の影響で、ぐずついた天気の日が多かった。特に11日には上空に強い寒気が入り、大気の状態が不安定となった為広範囲雷が降り、農作物に被害があった。降水量は、11日に一部地域で局地的に強い雨が降ったが、その他の地域では平年並みであった。又、気温は平年並みであり、日照時間は平年より多かった。
	葉数	枚	-	-	-			
	分枝数	本/m <sup>2</sup>	-	-	-			
	着莢数	本/m <sup>2</sup>	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
上川	草丈	cm	2.6	100%	平年並み	出芽期	早1日	期間中、気温は最高気温が夏日を記録した日もあったが、全般的に平年並みであった。また、降水量は低気圧や大気の状態が不安定となった為、降雨があり平年並みであった。
	葉数	枚	0.4	200%	多			
	分枝数	本/m <sup>2</sup>	-	-	-			
	着莢数	本/m <sup>2</sup>	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			

気象概況(十勝)

帯広観測所 ( )は平年比

5月下旬	平均気温	降水量	日照時間
	12.0 (-0.3)	20.0mm(81.6%)	34.9時間(48.8%)
評価	やや低い	やや少ない	少ない

6月上旬	平均気温	降水量	日照時間
	15.0 (+1.6)	19.0mm(58.3%)	70.9時間(136.1%)
評価	高い	少ない	多い

## 総評

5月中旬の低温、曇天雨により遅れた播種作業ですが、6月に入り天候は持ち直し、生育は概ね平年並みまで回復している状況です。発芽状況は欠株も無く、順調に推移しております。

面積につきましては、小豆は微減、大納言は微増、大手亡が前年並み、金時は昨年より微増、大豆は前年より増加、光黒大豆は前年より増加と予想しております。